

狩猟技術訓練施設整備事業について

自然保護課

1 事業の目的

猟銃を使用する狩猟者を育成・確保するため、現在休場中である県立総合射撃場のクレ射撃場を狩猟技術訓練施設として再整備する。

2 事業の概要

鉛害防止対策を念頭に置いた平成29年度の県立総合射撃場利用可能性調査を踏まえ、トラップ及びスキート射場各1面の開場に向けた工事を実施する。

工 種	内 訳	規 模
1 土 木 工 事	造成、防護ネット、排水設備 等	11,000 m ²
2 法 面 工 事	法面崩落防止	6,200 m ²
3 電 気 工 事	ネット昇降用電源 等	一式
4 建 築 工 事	車両保管・作業倉庫	1棟
5 舗 装 工 事	場内舗装	13,000 m ²
6 備 品 等	鉛散弾回収車、鉛散弾回収用送風機 等	一式

3 概算事業費の内訳

(単位：千円)

区 分	事 業 費
① 平成31年度事業費 (H30補正予算額) ※予算財源の一部は、国庫補助金(315,888千円)を活用	696,612
② 平成32年度事業費 (予定)	84,271
③ 全 体 事 業 費 (①+②)	780,883

4 今後のスケジュール

①平成31年度工事

内 容	年 月	工 種
工事着手 (予定)	平成31年5月	土木、法面、電気及び建築工事
工事完成 (予定)	〃 11月	法面、電気及び建築工事
	〃 32年3月	土木工事

②平成32年度工事

内 容	年 月	工 種
工事着手 (予定)	平成32年5月	舗装工事
工事完成 (予定)	〃 7月	〃

③供用開始 平成32年8月 (予定)

<参考>

●整備の概要

区 分		内 訳	数 量	
土 木 工 事	防 護 ネ ット 工	トラップ射場 ----- スキー射場	H=25m、W=140m、1重 H=25m、W=75m、4重	3,500㎡ 7,500㎡
	排水構造物工 等		場内造成、側溝・排水処理槽設置、 既設構造物撤去 等	一 式
	法 面 工 事		法面モルタル	6,200㎡
電 気 工 事		ネット昇降用電源 等	一 式	
建 築 工 事		倉庫（木造平屋建、1棟）	55㎡	
舗 装 工 事		場内舗装、縁石設置	13,000㎡	

●概算事業費の内訳

○平成31年度事業費

(単位：千円)

区 分	工 種	事 業 費
国庫対象	造成工事、防護ネット工事、排水構造物工事、電気工事 等	574,343
県 単	法面工事、構造物撤去工事、倉庫建築工事 等	122,269
計		696,612

○平成32年度事業費

(単位：千円)

区 分	工 種	事 業 費
県 単	舗装工事	84,271
計		84,271

○全体事業費

(単位：千円)

区 分	事 業 費
国庫対象	574,343
県 単	206,540
計	780,883

完成予定写真

全景写真



狩猟技術訓練施設整備事業 施設計画平面図



法面工
モルタル吹付 $t = 10 \text{ cm}$
A=6,200m²

ネット工
飛散防止ネット(トラップ)
L=140m、H=25m、支柱15本

ネット工
飛散防止ネット(スキー場)
L=75m、H=25m、支柱11本

舗装工
アスファルト舗装
A=13,000m²

作業舎工

倉庫

スキー場射場

トラップ射場

排水処理槽

排水処理槽

ライフル射場